

時短&タイパが劇的★改善!“要点が伝わる”を意識したら、こうなる！

脳外病棟の看護記録 実例集

プランナー：百田武司 日本赤十字広島看護大学 学部長／教授

特集

看護記録は、患者さんの状態を正確に記録し、チーム全体で情報を共有する上で欠かせない業務です。しかし、多くの看護師が「時間がかかる」「何をどのように書けばよいのか分からない」と悩んでいます。特に脳神経外科病棟では、急性期から回復期まで幅広い患者さんが入院し、意識レベルの変動や神経症状の変化、合併症のリスクなど、多岐にわたる観察が求められます。そのため、記録の量も増えがちで、多忙な業務の中で効率的に記録することが大きな課題となっています。そこで本特集では、「要点が伝わる記録」のポイントを押さえながら、業務の「時短」と「タイムパフォーマンス(タイパ)」を向上させるための実践的な方法を紹介し、単に「早く書く」ことを目的とするのではなく、記録の質を維持しつつ、伝わりやすい記録を作成するための考え方や具体的な工夫を、豊富な実例を交えて解説します。

第1章 看護記録の基礎知識

百田武司 日本赤十字広島看護大学 学部長／教授

- 1 記録の役割と患者ケアへの影響
- 2 看護記録の原則とルール
- 3 看護記録に不適切な表現
- 4 誤解に気をつけたい略語・造語・記号と私たちの工夫

第2章 要点をおさえて効率よく書くコツ

- 1 SOAP形式で簡潔で正確な記録を作成する

木下真吾 日本赤十字広島看護大学 准教授

- 2 長文を避け、要点を押さえるテクニック

佐藤美紀子 島根県立大学 看護栄養学部看護学科 准教授

コラム：看護記録に音声入力システムを導入して

社会医療法人柏葉会 札幌柏葉会病院 看護部

時間短縮に成功した例

第3章 脳外病棟の看護記録

- 1 患者の身体・心理にかかわる記録

①外科術直後の患者

橋 千恵 日本赤十字広島看護大学大学院博士課程
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

②失語と嚥下障害が残存した患者

山本知世 日本赤十字広島看護大学 助教

③認知症のある患者

大西奈緒 広島市民病院 師長/認知症看護認定看護師

④怒りや攻撃性のある患者

木村勇喜 広島赤十字・原爆病院 係長

⑤脳卒中後うつのある患者

山本義昭 豊橋創造大学 看護学科 助教

2 ケース・状況別の記録

①転倒・転落

宮脇健介 一般財団法人三宅医学研究所附属 三宅リハビリテーション病院

②身体拘束

杉町英子 広島市民病院 主任/心不全看護認定看護師

③転院・退院調整

木村幸恵 訪問看護ステーションマハロ

広告締切

申込締切日：2025.7.3

版下出版社必着：4C

2025.7.3

1C

2025.7.16

綴込

2025.7.22

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事※カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854

担当：営業部

トピックス

他施設はどうしてる？

脳神経領域の働き方改革&タスクシフト・シェア

プランナー：百田武司 日本赤十字広島看護大学 学部長／教授

近年、脳神経領域における医療・看護の現場では、診療の高度化や患者の重症化に伴い、看護師のみならず医師の業務負担も増大しています。そのなかで、働き方改革の一環として、タスクシフト・シェアの推進が喫緊の課題となっています。本特集では、「タスクシフト・シェア」という視点から、各施設がどのように実践し、看護業務の効率化と医師の負担軽減を実現しているのかを紹介いたします。診療看護師・特定看護師による医行為の一部実施、看護補助者・介護職への業務移管、認知症ケアにおける院内デイケアなど、具体的な成功事例から、単なる業務移管にとどまらず、チーム医療の観点から安全性やケアの質を維持しながら業務を最適化する工夫も学べる内容です。医師の時間的余裕を創出し診療の質向上にもつながるこれらの取り組みが、日々忙しい業務に追われる皆様にとって、「自分たちの職場でも実践できそうだ」と思える具体的なヒントとなり、看護師が本来の「看護」に集中できる環境づくりの一助となれば幸いです。

第1章 脳神経領域のタスクシフト・シェアを取り巻く現状と課題
タスクシフト・シェア導入のステップと成功のためのポイント

酒井博崇 藤田医科大学保健衛生学部看護学科 准教授

第2章 脳神経領域の働き方改革・タスクシフト

1 脳神経領域での診療看護師・特定看護師の活躍①

片山朋佳 藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科 診療看護師

2 脳神経領域での診療看護師・特定看護師の活躍②

清野奈々恵 聖マリアンナ医科大学看護部 診療看護師

3 脳神経領域での看護師から看護補助者・介護職へのタスクシフト

佐藤久美子 社会医療法人財団石心会川崎幸病院 副院長兼看護部長

4 認知症ケアに対する時間・マンパワーの軽減のための院内デイケア

出雲幸美 嚙生会脳神経外科病院 副院長

読者ターゲット

脳神経外科看護スタッフはじめ研修医、専門医、リハビリ担当スタッフ

ADポイント

急性期からリハビリまで、幅広い関わりを持つナースが看護機器を実質、選定しています。

広告締切

申込締切日: 2025.7.3

版下出版社必着: 4C

2025.7.3

1C

2025.7.16

綴込

2025.7.22

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事※カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854

担当: 営業部